



警察庁

現場を支える、現場をつなぐ

中部管区警察局

〈一般職技術系〉警察庁技官採用

中部管区警察局の役割

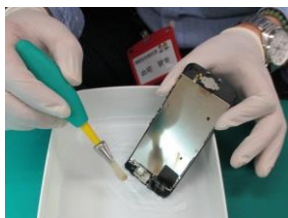
管区警察局は、都道府県警察を指揮する警察庁の地方機関です。

中部管区警察局は富山・石川・福井・岐阜・愛知・三重の6県を管轄しており、警察庁と各県警察との重要なパイプ役・調整役を果たしています。

警察庁技官の役割

主に警察官が行う警察活動を「技術」によって支え、治安維持に貢献します。

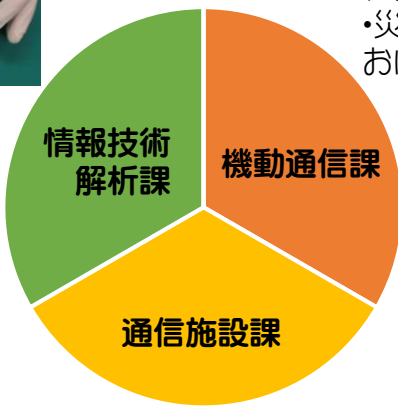
業務内容



- 都道府県警察への技術的支援
- 民間事業者への技術的支援



- 通信機器・通信施設の運用・維持管理
- 災害や事案等の発生時における通信の確保



- 警察通信施設や警察独自の情報通信ネットワークの整備



採用実績

()は女性の内数 (単位:人)

採用年度	2021年度	2022年度	2023年度
一般職大卒(技術系)	4(0)	9(1)	5(1)
一般職高卒(技術系)	2(0)	0(0)	1(1)
無線従事者選考採用	6(2)	6(0)	4(1)

職場の魅力

(一例です。)

キャリア
パス

係員・主任
20代～

係長
30代～

課長補佐
40代～

課長
50代～

部長

配属先

- ・管区内6県の情報通信部へ配置 その後は管区内で異動
- ・希望や適性に応じ警察庁本庁での勤務の機会も

研修

- ・県警察学校や警察情報通信学校等における充実した研修
- ・昇任や業務内容に応じた研修制度を整備

ワークライフ バランス

- ・月1回の年次休暇取得、早出・遅出等の勤務時間の柔軟化
- ・育児休業や介護休業等の仕事と育児・介護の両立支援制度の充実

先輩職員からのメッセージ



平成31年4月採用
機動通信課
係員

私が担当している業務は、大規模災害等に備え、通信施設の設置訓練を企画したり、警察職員に対して無線機や映像機器の運用方法を指導することです。オリンピックのような大規模警備実施時には、全国の都道府県警察等に通信機器を支援する調整業務も行っています。

職場では積極的に休暇取得や定時退庁を推奨しており、ワークライフバランスを重視した、明るく元気で働きやすい環境です。



令和2年4月採用
情報技術解析課
係員

私は、事件捜査で押収したパソコンやスマートフォンの電磁的記録の解析など、犯罪捜査を技術面から支援しています。その他に、捜索差押え現場等で、事件に関係する電子機器の証拠について、データの解析を行う検証作業なども行っています。

職場は明るく和やかな雰囲気です。解析業務を行うときは一人で黙々と作業を進めるだけでなく、解析手法等について話し合いながら業務を進めています。

問い合わせ先

〒460-0001
名古屋市中区三の丸2-1-1
中部管区警察局情報通信部
通信庶務課人事給与係
(技術区分採用担当)
TEL : (代表)052-951-6000
(内線)6031~6033
Mail : chubu.CGA.saiyo@npa.go.jp
採用区分:一般職技術系全区分

合同説明会に参加予定の方は、
「Microsoft Teams」
の事前ダウンロードを
お願いします！



Mail



採用情報HP



紹介動画

国民の安全・安心、社会の治安維持に
あなたの「技術力」を活かしてみませんか???